

令和4年度 専門多職種連携セミナー 開催要項

- 1 目的 地域住民が抱える複合的な課題を解決するためには専門多職種が連携することが重要である。県内での多職種連携の実践事例から自分自身の日頃の支援を振り返り、一人ひとりの専門職が包括的・重層的支援体制において果たすべき役割を学ぶことを目的とする。
- 2 主催 社会福祉法人富山県社会福祉協議会 富山県福祉カレッジ
- 3 日時 令和5年2月6日(月)
- 4 講師 国際医療福祉大学大学院教授(富山県福祉カレッジ客員教授) 白澤 政和 氏
- 5 会場 富山県総合福祉会館サンシップとやま 6F 研修室 602~604(富山市安住町 5-21)
- 6 対象者
 - ・福祉、医療、司法等の関係専門職(職能団体への所属の有無、役職経験は不問)
社会福祉士、介護福祉士、精神保健福祉士、介護支援専門員、訪問介護員(ホームヘルパー)、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、相談支援専門員、CSW(コミュニティソーシャルワーカー)、医師、歯科医師、薬剤師、保健師、看護師、保育士、MSW(医療ソーシャルワーカー)、栄養士、手話通訳士、児童福祉司、幼稚園教諭、視能訓練士、義肢装具士、歯科衛生士、福祉用具専門相談員、弁護士、司法書士、行政書士、社会保険労務士、社会福祉主事、家庭支援専門相談員、認知症ケア専門士、SSW(スクールソーシャルワーカー)など
 - ・民生委員・児童委員、保護司、・社会福祉協議会職員・行政職員
- 7 内容
 - 12:30~13:00 受付
 - 13:00~13:10 開会・オリエンテーション
 - 13:10~13:40 基調講義 「地域共生社会実現のための多職種連携について」
 - 13:40~14:00 実践報告①
「断らない相談支援体制づくりについて」
南砺市地域包括支援センター 主幹 竹内 嘉伸 氏
 - 14:00~14:20 実践報告②
「日常生活圏域における困りごとの解決に向けて」
富山市社会福祉協議会 婦中支所 主事 山本 真輝 氏
 - 14:20~14:40 実践報告に対する質疑応答、ポイント解説
 - 14:40~14:50 休憩
 - 14:50~16:00 グループ討議・発表
テーマ「自らの領域を超えた相談や支援にどのように対応すればよいか」
 - 16:00~16:30 総括講義 「包括的支援体制を担う専門多職種連携の必要性とは(仮)」
 - 16:30 閉会
- 8 参加費 4,000円 当日受付で現金でお支払いください。

9 定員 50名程度（先着順）

10 申込方法

- ・参加申込書により、1月23日（月）までにFAXでお申込みください。
- ・先着順に受付し、参加決定通知書をFAXで送付します。なお申込者多数の場合は、期限前でも受付を終了する場合がありますので予めご了承ください。

11 その他

- ・プログラム内容は若干変更することがあります。
- ・本セミナー開催に係る連絡事項等は、富山県福祉カレッジホームページ 2022年度研修情報【No.1】に掲載します。なお、本セミナーでは参加者名簿を配布する予定です。

12 問合せ先

富山県福祉カレッジ教務課 高井 （TEL：076-432-6513 FAX：076-432-6516）

富山県福祉カレッジ教務課 行
(富山市安住町 5-21 富山県総合福祉会館)

FAX 076-432-6516

カレッジ使用欄
No.

令和4年度専門多職種連携セミナー 参加申込書

所属名(法人、施設、団体名)

代表者職・氏名

〒 -

住所

電話

F A X

担当者職・氏名

運営法人名

(上記の申込元が法人

の場合記載不要です)

職名・役職	(ふりがな) 氏 名	性 別	お持ちの資格(複数ご記入可)
	()	男・ 女	
	()	男・ 女	
	()	男・ 女	

(参考)

社会福祉士、介護福祉士、精神保健福祉士、介護支援専門員、訪問介護員(ホームヘルパー)、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、相談支援専門員、CSW(コミュニティソーシャルワーカー)

医師、歯科医師、薬剤師、保健師、看護師、保育士、MSW(医療ソーシャルワーカー)、栄養士、手話通訳士、児童福祉司、幼稚園教諭、視能訓練士、義肢装具士、歯科衛生士、福祉用具専門相談員、

弁護士、司法書士、行政書士、社会保険労務士、社会福祉主事、相談支援専門員、家庭支援専門相談員、認知症ケア専門士、SSW(スクールソーシャルワーカー)、民生委員・児童委員、保護司

※当セミナーでは参加者名簿(所属、役職、氏名)を配布いたします。

〈要事前申込み〉申込期限：令和5年1月23日(月)